

平成29年第4回東串良町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	相手方
(1) 上園 ミキ	1.施政方針で掲げた「こどもに夢を」「若者にロマンを」「お年寄りに愛を」の具体的政策について	① 児童生徒の優れた個性を発見し、それを伸ばすために表彰する条例を制定する考えはないか。例えば、努力賞、奉仕賞、親切賞、体育賞、学芸賞、その他本町の実状にあわせた賞等、児童生徒を対象に1人1回は卒業までに必ず表彰し賞状とメダルを与えてはどうか。このことは、児童生徒の健全育成につながると思うが町長の考えを尋ねる。	町長
		② 町長が思う若者のロマンについて尋ねる。	
③ 本町の高齢者がどんな愛を望んでいるのか調査したのか。その調査実態と町長が思う愛について尋ねる。			
	2.学校の環境整備について	① ふるさと納税を活用し、学校にクーラー設置を進めることを関東・東くしら会で話されていたが、理解されたと思うか尋ねる。	町長
(2) 児玉 勇治	1.女性管理職の登用について	① 男女雇用機会均等法などがあるが、本町役場での女性管理職登用の考えはないか尋ねる。	町長
	2.身寄りのない人が死亡した場合の対応について	① 身寄りのない人が死亡した場合、葬儀、遺品等の対応はどのように行われているのか尋ねる。	町長
(3) 宮地 利雄	1.唐仁古墳群の今後について	① 年次計画表によると、公有化・整備活用の作業内容があるが、今後の取り組み等について尋ねる。	町長 教育長
	2.ふるさと納税について	① 本町ホームページの「ふるさとチョイス」の活用等について尋ねる。	町長
	3.教育環境の改善について	① 小中学校の普通教室へのクーラー設置について尋ねる。	町長 教育長
(4) 瀬戸山 譲一	1.政策立案について	① 選挙公約とスローガンについて、この2年間を振り返りどのような達成感があるか。	町長
		② 将来を見据えて町政全般に関わる政策立案はどのようになされているか。その手法と具体的事例を示されたい。	
		③ 執行部と議会で政策立案への議論を深め、町の興隆に寄与・貢献できないものか考える。政策実現のため議会との折衝について町長の考えを尋ねる。	
	2.地方分権と地方の自立について	① 本町は周辺市町に比べて格段の財源力を持っている。このことに関する町長の認識と維持発展させるための手法を尋ねる。	町長

質問者	質問事項	質問の要旨	相手方
(4) 瀬戸山 譲一	3.シルバー人材センター及び社会福祉協議会の運営について	① 事業運営の決定権を持つ理事会は、慣例として理事長を町民代表として町長が就任してきた経緯がある。町及び町民に公平に資する事業として、町長が代表権を執ることが適切であるとの声があるが、町長はどのように考えているか。	町長
(5) 前田 隆	1.畜産振興について	① 畜産農家の飼養衛生管理の効率化を図るために、細霧装置の設置に係る補助金を新設する考えはないか。	町長
	2.高齢者の健康長寿対策について	① 昨年度スタートした「ころばん体操」の取り組み状況と今後の課題について、当局の認識を尋ねる。	町長
		② 健康長寿のためには、生きがいつくりや地域コミュニティの活性化が重要である。高齢者の引きこもりや社会的孤立の予防、認知症の予防のために、各公民館や集会所にカラオケ機器を配備する考えはないか。	
		③ 高齢者福祉大会において、各地区の高齢者クラブからの選抜による勝ち抜きカラオケ大会を開催する考えはないか。	
	④ 年1回、東京都で「渋谷・おはら祭り」が開催されているが、本町からもふるさと納税の活用事業として、高齢者が”晴れの舞台”に参加し、健康長寿に結びつける政策に取り組む考えはないか。		
(6) 牧原 完治	1.各種団体への補助金について	① 東串良町社会福祉協議会及び東串良町シルバー人材センター並びに東串良町園芸振興会に関する補助金の査定基準について尋ねる。	町長
	2.県道黒石串良線の改良について	① 平成29年度の施政方針において、県道黒石串良線の整備促進について早期整備を県に要望するとあったが、県との協議は行ったか。これまでの取り組みと経過について尋ねる。	町長
(7) 西園 貞美	1.海岸の清掃・管理について	① 定期的に重機を使い掃除ができないか尋ねる。	町長
		② 海岸が浸食されて危ない状況である。対策について尋ねる。	